

—2018—  
平成30年度事業報告

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

令和元年6月22日

公益社団法人  
国民文化研究会

事務所 〒150-0011 東京都渋谷区東1-13-1-402  
TEL 03-5468-6230 FAX 03-5468-1470

# 平成30年度事業報告

公益社団法人 国民文化研究会

## はじめに

本会主催の「全国学生青年合宿教室」は、昭和31年8月、鹿児島県・霧島で第1回を開催して以降、本会の基幹事業として毎年欠かさず開催して、63回目を迎えました。本年度は、平成28年の合宿教室と同じく「東日本」と「西日本」の二ヶ所に於て二泊三日で開催することになりました。「東日本」は昨年に引き続き豊かな自然に囲まれた静岡県御殿場市「国立中央青少年交流の家」において、また「西日本」は福岡県糟屋郡の「福岡県立社会教育総合センター」での開催となりました。大学生・社会人・及び関係者116名（内訳；東日本63名、西日本53名）の参加者が集い、「東日本」合宿では評論家・江崎道朗先生をお招きし、その他、会員講師による講義・古典輪読・班別研修等が行なわれて、学問・人生・祖国のあり方を心ゆくまで語り合う真剣な研鑽が行われました。

合宿後には、会員有志によって編集された『参加者感想文集』及び合宿レポート『日本への回帰』第54集が刊行され、合宿での研鑽の様子を会員、賛助者をはじめ多くの方々にお伝えしました。また合宿参加者は合宿で出会った班員との交流を開始し、友情を深めることができました。また、関東、関西、九州等の各地の学生及び社会人を交えて大学内、公私立施設における常設の研修活動（輪読会、読書会、「短歌の会」、テーマ毎の研究会等）も自ずから活性化することとなりました。これらの活動は、それらの会に参加する者同士が、お互いに切磋琢磨し学問する場であると同時に、多数の方々を対象に伝統文化の普及や思想啓発のための講演会・懇話会の開催といった活動に繋がってきています。

一方、内政・外交・教育の各方面では益々問題が錯綜していますが、私ども会員一同は、心を新たにして、本会の目的である「日本の長い歴史の中に蓄積された祖先の足跡を学び、国民各層への伝統文化の普及に努めるとともに、国内外で活躍する有為な青年の健全な育成を推進し、もって学術・文化の振興並びに豊かな人間性の涵養に

寄与する」ことに向かって、地道に邁進しておりますことをご報告いたします。

以下、当該年度の年間事業をご報告申し上げます。

## I. 研修事業（公益目的事業）

### 1. 年次研修会としての「合宿教室」の開催

#### ① 第63回「全国学生青年合宿教室（東日本）」の開催

「富士の麓で学び合おう日本之心」という研修テーマをかけ、「全国学生青年合宿教室（東日本）」を平成30年9月7日（金）から9月9日（日）までの2泊3日間、静岡県御殿場市「国立中央青少年交流の家」で開催いたしました。評論家・江崎道朗先生のご講義を中心に、本会会員による諸講義を加え、63名の参加者を得て各種行事を滞りなく遂行し、実り多い成果を上げることが出来ました。合宿運営委員を下記します。

本部

運営委員長	池松伸典
運営委員	小柳志乃夫
	北濱 道
	佐川友一

指揮班

指揮班長	最知浩一
------	------

事務局

事務局長	磯貝保博
------	------

#### ②第63回「全国学生青年合宿教室（西日本）」の開催

「現代をより良く生きるために」という研修テーマをかけた「全国学生青年合宿教室（西日本）」を平成30年8月24日（金）から8月26日（日）までの2泊3日間、福岡県糟屋郡篠栗町の「福岡県立社会教育総合センター」で開催いたしました。本会会員による諸講義を中心に53名の参加者を得て、各種行事を滞りなく遂行し、実り多い成果を上げることができました。合宿運営委員を下記します。

本部

運営委員長	廣木 寧
	小柳志乃夫
	吉村 浩之

指揮班

指揮班長	古川広治
	森田仁士
	北濱 道
	岡部智哉

事務局

事務局長	磯貝保博
	高橋俊太郎

### ③第63回合宿教室『参加者感想文集』の刊行

上記の「合宿教室」に参加した学生・青年が、終了間際に記した感想文をまとめた『参加者感想文集』を例年通り刊行いたしました。会員の北濱道氏を中心に、各地の会員諸氏の協力のもとに、A5版110ページにまとめ、会員の撮影によるスナップ写真を挿入して短期間で仕上げることができ、平成30年12月25日に1050部を刊行しました。合宿参加者と正会員、賛助会員へは早速送付し、賛助者ははじめ江湖の方々には、『日本への回帰—第54集』（平成31年3月発行）と共にお送り申し上げました。各方面からお褒めのお言葉をいただき、本書が本会活動の内容を世間にお知らせするのに、またとない資料となっていることを改めて確認した次第

であります。

#### ④63回合宿教室レポート『日本への回帰—第54集』の刊行

前記の第63回合宿教室のレポートである『日本への回帰—第54集』は、会員の森田仁士・最知浩一両氏の現地録音作業によるテープを基にして、関東地区在住の山内健生・藤井 貢両氏を中心とする会員諸氏の協力で、新書版374ページにまとめられ、平成31年3月に1150部を刊行し、合宿参加者全員に発送致しました。

## 2. 常設研修会としての全国各地での活動

「合宿教室」の開催を軸とする、全国各大学での学生達による同信の友との研鑽活動は、各地在住の本会若手会員（社会人）の助言、指導もあって、引き続き充実した歩みが見られました。各地区の学生と社会人を交えての輪読会・読書会・短歌の会・古典研究会が全国的に展開されました。

### 【北陸地区】

富山在住の会員岸本弘氏が主宰する輪読会、短歌会が継続して開催されました。

- ・かたかごの会—輪読と短歌の創作・相互批評

この他、『高志のうた』と題する会員・関係者の歌だよりが毎月発信されました。

### 【関東地区】

関東地区では学生・社会人の参加する研修会が継続開催され、主として東京事務所のセミナー室で開かれました。

- ・小林秀雄著『本居宣長』読書会
- ・東京短歌の会
- ・四土会
- ・葦牙の会
- ・<sup>つき</sup>調の会
- ・北鎌倉輪読会
- ・日本の国柄と皇室に関する研究会
- ・神奈川県教育問題研究会

### 【関西地区】

- ・関西信和会・短歌会

### 【山口地区】

- ・漢文勉強会

### 【福岡地区】

- ・福大寺子屋塾（福岡大学）
- ・（聖徳）太子会
- ・小柳陽太郎先生に学ぶ勉強会
- ・眞木和泉守研究会
- ・其儘会（きじんかい）
- ・「しきしまの道」会
- ・筑豊短歌会

### 【佐賀地区】

- ・鳥の郷古典素読会

### 【長崎地区】

- ・長崎短歌の会

### 【熊本地区】

- ・三土会
- ・熊本短歌の会

### 【鹿児島地区】

- ・輪読と昭和史研究会

## 3. 「短歌通信」の発行

わが国の伝統文化の中核をなす短歌の創作・実習の場として、全国各地から寄せられた短歌が隨時「短歌通信」として澤部壽孫副理事長の編集によって今期3月までに149号が継続発行されました。

## 4. 情報発信の基盤強化

本会のホームページ上に本会の事業活動の紹介はもとより、基幹事業である「学生青年合宿教室」及び本会主催の「国民文化講座」をはじめ各種講演会や諸行事及び各地での読書会、輪読会等の案内を掲示して、「合宿教室」の参加勧誘及び会

員相互の研鑽情報の提供に成果を挙げています。最近ではホームページを通じての学生、社会人の「合宿教室」参加申込みも顕著になって参りました。

平成26年1月には本会のフェイスブックを開設いたしました。会員島津正數氏を管理者として、活発な情報発信をはじめております。多数の方々に本会の活動を理解してもらうためにも有効な手立てであると考えております。本年度は前年度に引き続いて、かつて『国民同胞』に連載された「古典の窓」（小柳陽太郎著）を定例発信し、好評を博しました。

## 5. 本会発行書籍の電子化(PDF)

既刊の本会発行の書籍をPDF化し、会員に本会HPを通じ閲読可能とすると共に電子書籍として販売するなど再利用の活性化・普及をはかりました。

## II. その他の事業

### 1. 会報の発行

会報（月刊『国民同胞』）は、会員の研鑽の成果を世に問うという伝統を踏襲しつつ、また新しい企画も加えながら1650部を継続刊行し、期末で第689号目の発行となっております。なお50号毎の合本も第13巻までを頒布しております。

### 2. 講演会の開催

第21期(第30回)を迎えた「国民文化講座」は、平成30年6月24日（日）千代田区立「日比谷図書文化館」で開催されました。講師には文芸評論家・小川榮太郎先生をお招きし「今、国民が目覚めるべきこと－水戸学・象山・松陰－」と題して、お話をいただき約134名が聴講いたしました。

### 3. 顯彰事業

日本学生協会・精神科学研究所・国民文化研究会の道統に連なる師友のみ靈をお祀りする本会恒例の慰靈祭は、平成30年9月23日（土）午後4時から飯田橋の「東京大神宮」において厳粛に執り行われました。ご遺族を含め33名の方にお集

まりいただき、全国から献詠歌が多数寄せられました。また、この日に先立つ同年8月28日には福岡市南郊の油山中腹の泪が原に関係者19名が集い、昭和20年8月20日、敗戦の責めを負い自刃された長島秀男海軍技術中佐と寺尾博之海軍少尉の慰靈祭が執り行われました。

### III. 総会・理事会の開催状況

今年度の総会及び理事会の開催状況は以下の通りです。

#### 【総会】

- ・開催日時 6月24日（日）10時30分～11時30分
- ・場 所 千代田区立日比谷図書文化館（セミナールームA）
- ・出欠状況 本人出席 15名 委任状出席 243名 欠席会員 149名  
合計407名（総正会員数）
- ・議 案 (1) 「平成29年度事業報告及び収支決算」に関する事項  
(2) 「理事及び監事の選任」に関する事項
- ・報告事項 「平成30年度事業計画及び収支予算」に関する事項

#### 【理事会】

- No.1 ・開催日時 5月19日（土）14時～16時
- ・場 所 国民文化研究会会議室
  - ・出欠状況 本人出席 7名 欠席 5名 監事出席 2名
  - ・議 案 (1) 「平成29年度事業報告及び収支決算」に関する事項  
(2) 「理事及び監事の選任」に関する事項  
(3) 「定時総会招集」に関する事項  
(4) 「新会員の入会」に関する事項
  - ・報告事項 業務執行理事からの業務報告
- No.2 ・開催日時 6月24日（日）11時30分～12時
- ・場 所 千代田区立日比谷図書文化館（セミナールームA）
  - ・出欠状況 本人出席 9名 欠席 3名 監事出席 3名
  - ・議 案 (1) 「代表理事選定」に関する事項

(2) 「業務執行理事選定」に関する事項

- No.3 ・開催日時 11月24日（土）14時～16時
- ・場 所 国民文化研究会会議室
- ・出欠状況 本人出席 10名 欠席 2名 監事出席 3名
- ・議 案 (1) 「新入会員の入会」に関する事項
- ・協議事案 (1) 来年度の「合宿教室」開催について
- （2）国文研叢書の発行及び関連図書への協賛について
- ・報告事項 業務執行理事からの業務報告
- No.4 ・開催日時 平成31年3月23日（土）14時～16時
- ・場 所 国民文化研究会会議室
- ・出欠状況 本人出席 8名 欠席 4名 監事出席 3名
- ・議 案 (1) 平成31年度事業計画に関する事項
- （2）平成31年度収支予算に関する事項
- ・協議事案 「合宿教室」開催関連事案（参加会員旅費補助・参加費）  
国文研協賛図書購入関連事案
- ・報告事項 業務執行理事からの業務報告